

令和 8 年 3 月 定例月議会

令和 8 年 3 月 2 3 日

健康福祉常任委員会 資 料

関連議案	案件名	所管局・課	ページ
議案第 3 1 号	長浜市福祉医療費助成条例等の一部改正について	保険年金課 しょうがい福祉課	2

市民生活部
健康福祉部

所管委員会	健康福祉常任委員会
関係案件	議案第 3 1 号
所管局・課	保険年金課 しょうがい福祉課

長浜市福祉医療費助成条例等の一部改正について

1. 改正の趣旨・理由

本市が実施する各種医療費助成に関して、対象者の資格情報をオンラインで確認できるようにすることにより、対象者の利便性の向上を図るため、関係条例の一部を改正するほか、所要の改正を行います。

2. 改正内容

(1) 資格情報のオンライン確認

従来の資格情報の確認方法に加え、個人番号カードによる資格確認を可能とします。

改正後	「受給券（紙）の提示」 または 「個人番号カードによる資格確認」
現 行	「受給券（紙）の提示」

(2) 所要の改正

障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律の改正により、長浜市福祉医療費助成条例で引用している同法の項番号にずれが生じることから、所要の改正を行います。

3. 対象の医療費助成の名称等

医療費助成の名称	改正対象の条例
福祉医療費助成	長浜市福祉医療費助成条例
老人福祉医療費助成	長浜市老人福祉医療費助成条例
子ども医療費助成	長浜市子ども医療費助成条例
精神障害者通院医療費助成	長浜市精神障害者通院医療費助成条例

4. 施行期日

公布の日

5. 新旧対照表

別紙のとおり

長浜市福祉医療費助成条例の一部改正

新旧対照表

新	旧
<p>(助成対象者)</p> <p>第3条 福祉医療費の助成を受けることができる者（以下「助成対象者」という。）は、市内に住所を有する乳幼児、重度障害者（本市の区域内に所在する障害者支援施設等に入所したことにより、他の市町村から本市の区域内に住所を変更したと認められる者であって、他の市町村の公費負担医療の適用により医療費の助成を受けることができるもの又は障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第5条第25項に規定する自立支援医療の対象となることが明らかであるにもかかわらず、同法第53条第1項の申請をしない者を除く。以下同じ。）、母子家庭の母等及び児童、父子家庭の父等及び児童、ひとり暮らし寡婦並びにひとり暮らし高齢寡婦であって医療保険各法の規定による被保険者又は被扶養者（生活保護法（昭和25年法律第144号）による保護を受けている者及び規則に定める施設に入所している者を除く。）並びに他の市町に居住する重度障害者で、市長が医療費の助成を必要と認めるものとする。</p> <p>(受給券)</p> <p>第6条 (略)</p> <p>2 (略)</p> <p>3 前2項の規定により受給券の交付を受けた助成対象者又は保護者は、福祉医療費の助成を受けようとするときは、健康保険法第63条第3項第1号の保険医療機関若しくは保険薬局又は同法第88条第1項の指定訪問看護事業者（以下「保険医療機関等」という。）において医療の給付を受ける際、当該保険医療機関等に受給券を提示しなければならない。<u>ただし、助成対象者又は保護者が行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律（平成25年法律第27号）第2条第7項に規定する個人番号カード及びオンライン資格確認端末を用いることによって、保険医療機関等が助成対象者の資格情報を取得及び閲覧できる場合は、この限りでない。</u></p>	<p>(助成対象者)</p> <p>第3条 福祉医療費の助成を受けることができる者（以下「助成対象者」という。）は、市内に住所を有する乳幼児、重度障害者（本市の区域内に所在する障害者支援施設等に入所したことにより、他の市町村から本市の区域内に住所を変更したと認められる者であって、他の市町村の公費負担医療の適用により医療費の助成を受けることができるもの又は障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第5条第24項に規定する自立支援医療の対象となることが明らかであるにもかかわらず、同法第53条第1項の申請をしない者を除く。以下同じ。）、母子家庭の母等及び児童、父子家庭の父等及び児童、ひとり暮らし寡婦並びにひとり暮らし高齢寡婦であって医療保険各法の規定による被保険者又は被扶養者（生活保護法（昭和25年法律第144号）による保護を受けている者及び規則に定める施設に入所している者を除く。）並びに他の市町に居住する重度障害者で、市長が医療費の助成を必要と認めるものとする。</p> <p>(受給券)</p> <p>第6条 (略)</p> <p>2 (略)</p> <p>3 前2項の規定により受給券の交付を受けた助成対象者又は保護者は、福祉医療費の助成を受けようとするときは、健康保険法第63条第3項第1号の保険医療機関若しくは保険薬局又は同法第88条第1項の指定訪問看護事業者（以下「保険医療機関等」という。）において医療の給付を受ける際、当該保険医療機関等に受給券を提示しなければならない。</p>

長浜市老人福祉医療費助成条例の一部改正

新旧対照表

新	旧
<p>(受給券)</p> <p>第4条 (略)</p> <p>2 前項の規定により受給券の交付を受けた助成対象者は、前条第1項の規定により老人福祉医療費の助成を受けようとする場合は、健康保険法第63条第3項第1号の保険医療機関若しくは保険薬局又は同法第88条第1項の指定訪問看護事業者（以下「保険医療機関等」という。）において医療の給付を受ける際、当該保険医療機関等に受給券を提示しなければならない。<u>ただし、助成対象者が行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律（平成25年法律第27号）第2条第7項に規定する個人番号カード及びオンライン資格確認端末を用いることによって、保険医療機関等が助成対象者の資格情報を取得及び閲覧できる場合は、この限りでない。</u></p>	<p>(受給券)</p> <p>第4条 (略)</p> <p>2 前項の規定により受給券の交付を受けた助成対象者は、前条第1項の規定により老人福祉医療費の助成を受けようとする場合は、健康保険法第63条第3項第1号の保険医療機関若しくは保険薬局又は同法第88条第1項の指定訪問看護事業者（以下「保険医療機関等」という。）において医療の給付を受ける際、当該保険医療機関等に受給券を提示しなければならない。</p>

長浜市精神障害者通院医療費助成条例の一部改正

新旧対照表

新	旧
<p>(受給券及び助成券)</p> <p>第6条 (略)</p> <p>2 受給券等の交付を受けた助成対象者又は保護者は、第4条の規定により通院医療費の助成を受けようとする場合は、健康保険法第63条第3項第1号の保険医療機関若しくは保険薬局、同法第88条第1項の指定訪問看護事業者、又は高齢者の医療の確保に関する法律第78条第1項の指定訪問看護事業者（以下「保険医療機関等」という。）において医療の給付を受ける際、当該保険医療機関等に受給券等を提示しなければならない。<u>ただし、助成対象者又は保護者が行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律（平成25年法律第27号）第2条第7項に規定する個人番号カード及びオンライン資格確認端末を用いることによって、保険医療機関等が助成対象者の資格情報を取得及び閲覧できる場合は、この限りでない。</u></p>	<p>(受給券及び助成券)</p> <p>第6条 (略)</p> <p>2 受給券等の交付を受けた助成対象者又は保護者は、第4条の規定により通院医療費の助成を受けようとする場合は、健康保険法第63条第3項第1号の保険医療機関若しくは保険薬局、同法第88条第1項の指定訪問看護事業者、又は高齢者の医療の確保に関する法律第78条第1項の指定訪問看護事業者（以下「保険医療機関等」という。）において医療の給付を受ける際、当該保険医療機関等に受給券等を提示しなければならない。</p>

長浜市子ども医療費助成条例の一部改正

新旧対照表

新	旧
<p>(受給券)</p> <p>第5条 (略)</p> <p>2・3 (略)</p> <p>4 第1項及び前項の規定により受給券の交付を受けた助成対象者は、子ども医療費の助成を受けようとするときは、健康保険法第63条第3項第1号の保険医療機関若しくは保険薬局又は同法第88条第1項の指定訪問看護事業者（以下「保険医療機関等」という。）において医療の給付を受ける際、当該保険医療機関等に受給券を提示しなければならない。<u>ただし、助成対象者が行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律（平成25年法律第27号）第2条第7項に規定する個人番号カード及びオンライン資格確認端末を用いることによって、保険医療機関等が子どもの資格情報を取得及び閲覧できる場合は、この限りでない。</u></p>	<p>(受給券)</p> <p>第5条 (略)</p> <p>2・3 (略)</p> <p>4 第1項及び前項の規定により受給券の交付を受けた助成対象者は、子ども医療費の助成を受けようとするときは、健康保険法第63条第3項第1号の保険医療機関若しくは保険薬局又は同法第88条第1項の指定訪問看護事業者（以下「保険医療機関等」という。）において医療の給付を受ける際、当該保険医療機関等に受給券を提示しなければならない。</p>